



加養だより 第110号

鹿児島県立加治木養護学校

〒899-5241

鹿児島県始良市加治木町木田1784番地

TEL (0995)63-5729

FAX (0995)63-5498

「子供たちの未来が、見えますか？」

校長 徳永 謙一

周囲の多くの方々からの支援を得ながら、子供たち一人一人の未来の可能性を引き出しています。それは手探りの繰り返しかもしれませんが、日々の授業を大切に、子供たちに限界を設けず、真摯に取り組んでいくしかないと思います。

その先には、必ず子供たちの明るい未来が見えることを願って!!

夢や希望の実現は、それを掲げて努力することがスタートです。何もせずに、待っていても向こうからはやって来ません。今、やっていること、取り組んでいることに価値はありますか。それは必要なことですか。未来に生かされますかと、常に問い続けながら見守っていきたい。

令和3年度 新しい先生・看護師・スクールサポーターの皆さんを紹介します



【校長】徳永謙一



【事務長】有水英和



【小】原田沙智子



【小】川尻雅一



【小】坪山雅一



【小】東屋敷卓



【中】新福桂子



【高】小山田丈志



【高】高岡瑞季



【高】志茂祐資



本校ブログ絶賛

配信中



<http://kajiki-h-ss.edu.pref.kagoshima.jp/>



【特別支援学校看護師】

郡山佳代



濱田啓子



原口みどり



【スクールサポーター】

原囿昭子



末吉美千代



齋脇恵美子

運動会



令和3年度 運動会 (5月26~28日) 学部毎の開催



今年度は、自宅通学生のみ参加で、無観客での実施となりましたが、参加した児童生徒は、日頃の体育の成果を精一杯発揮しながら競技に取り組むことができました。特に高等部は、自分の種目だけではなく、他の競技の審判や記録を手伝い、みんなで力を合わせて団結できました。来年は観客の方々に応援をいただきながらの運動会となることを期待しています。

【小学部】かけっこ、玉入れ、大玉転がし、マットや器具等での運動、ダンス

【中学部】ドッジボウリング

【高等部】スラローム走、フライングディスク、フロアオセロ

【訪問教育学級】ストラックアウト(映像発表)



小学部



中学部



高等部



訪問教育学級

小学部



新入生歓迎会

今年度、小学部はピカピカの1年生6人を新しい仲間を迎え、27人のスタートとなりました。子供たちの健康・安全を第一に、人と人との関わりや友達同士の学び合いを大事にしながら、学習活動に取り組んでいます。5月27日(木)に行われた運動会では、グループごとの実施となりましたが、子供たち一人一人がこれまでの練習の成果を精一杯発揮することができたと思います。事後学習では、他のグループの発表を映像で見ながら応援したり、お互いの頑張りをたたえ合ったりしました。その様子を見ながら友達を意識したり、仲間意識が芽生えてきたりしているのを感じ、大変うれしく思いました。仲間と言えば、6月に、小学部に新しい仲間が加わりました。桜丘養護学校から転入した「増田倫大朗」さんです。仲間が増えるってうれしいな！

中学部



新入生歓迎会

中学部は、のびのび学級9人、いきいき学級1人の計10人でスタートしました。合同での朝の会や、音楽、体育、自立活動「さくら」の授業等を実施しています。新型コロナウイルス感染症対策を十分講じた上で、友達や教師との触れ合いを大切に学習を行っています。学部行事として1学期は、新入生歓迎会を実施しました。2学期以降は、校外学習、お楽しみ会、立志式、卒業生を送る会などを実施する予定です。生徒一人一人の教育的ニーズに合わせて、保護者の方々や看護師さんとの連携を大切にしながら、落ち着いて楽しく学習できるよう支援していきたいと思っています。



体育「マットうんどう」

高等部



音楽～梅雨を感じよう～

高等部は標準学級1年生2人、のびのび学級14人、いきいき学級2人の計18人の生徒が在籍しています。そのうち、半数の生徒が病棟生です。ゴールデンウィーク明け頃から新型コロナウイルスの感染者数が増えてきて、病棟閉鎖になり、なかなか全員そろって授業をすることはできませんでした。病棟生については、教科担当者が授業を動画で撮り、動画を見ながら学習できるようにしたり、毎日取り組めるように課題プリントを用意したりしました。自宅通学生については、日々の健康管理と感染対策をとりながら体験的な学習を多く取り入れて、卒業後の進路に向けてサポートできるような学習をしています。まだまだ、新型コロナウイルスの終息が見えない状況にありますが、高等部として、しっかり学習ができるように支援していきたいと思っています。



校内実習

訪問教育学級



～スクーリングの様子～
交流学級の友達と楽しく歌遊び

訪問教育学級は、小学部3人、中学部1人、高等部2人の計6人の児童生徒が在籍しています。

本年度から家庭での訪問教育が始まり、それぞれの健康状態に合わせて、南九州病院の各病棟のベッドサイドと自宅で自立活動を中心とする個別の学習を行っています。また、人との関わりが広がるように、学校行事や学部行事等にスクーリングで参加をしたり、タブレットを利用して児童生徒と交流をしたり、担任と自立活動専任との複数教師での学習を行ったりしています。一人一人が自分の力を発揮し、楽しんで学習できるように取り組んでいきたいと思っています。

【お知らせ】

スクールカウンセラーの久継明男先生(前南九州病院療育室長)が、11月に来校予定です。保護者の方の相談にも応じます。御希望の方は、担任にお申し出てください。